



太平山頂上鎮座

# 太平山三吉神社総本宮

## 太平山山頂整備事業のお願い

参龍所火災復興・奥宮改築

### 【三吉会役員名簿】

(順不同)

(平成二十一年四月三十日現在)

○ 会長

進藤 金一

○ 顧問

金子 榮一

○ 副会長

深谷 裕一

小玉 真一郎

野呂田 芳成

○ 名誉顧問

二田 孝治

鈴木 陽悦

松浦 大悟

金田 勝年

石井 良三

高松 和夫

富樫 博之

瀬田川 栄一

石川 錬治郎

工藤 嘉範

高橋 智徳

長谷川 昭一

倉田 芳浩

今川 雄策

渡邊 靖彦

藤原 清悦

斉藤 永吉

千田 邦宏

小笠原 直樹

○ 理事

田村 泰教

鈴木 英弘

利部 秀夫

佐々木 達雄

志田 豊忠

伊藤 辰郎

進藤 義声

荻原 正夫

西村 紀一郎

小畑 悟

佐々木 晋吾

相澤 孝

進藤 隆夫

半田 真一

佐藤 千昭

伊藤 高

那波 宗久

佐藤 卯兵衛

沢井 修

佐藤 譲治

辻 良之

升谷 昇平

武藤 真人

江畑 佳明

瀧田 純一

村上 雅彦

深澤 功

斎藤 秀光

松村 讓裕

小松 由佳

金森 幸志

一ノ関 勝義

伊藤 高

那波 宗久

佐藤 卯兵衛

佐藤 譲治

辻 良之

升谷 昇平

武藤 真人

江畑 佳明

瀧田 純一

村上 雅彦

深澤 功

斎藤 秀光

松村 讓裕

小松 由佳

佐々木 義宗

佐々木 民秀

南館 全次

若月 春吉

山本 長一郎

佐々木 敏行

○ 推進委員

地元町内会

県内各講中(代表)

崇敬各団体(代表)

山岳会(代表)

地元講社役員

太平山山岳関係

梵天奉納団体代表

神武館後援会役員

## 一 趣意書

霊峰太平山山頂に祀る太平山三吉神社は、古くより勝利成功・事業繁栄の守護神として広くご信仰を頂き、「みよしさん」「さんきちさん」の愛称で親しまれてまいりました。北は北海道から南は福島、また、ブラジルサンパウロの各地に祀られる三吉神社の総本宮として、今も全国から多くの崇敬者よりご参拝頂いております。

奥宮が鎮座する太平山は、秋田県のほぼ中央に位置し、古くより薬師の峰・修験の山として崇められるとともに、県立自然公園に指定されて、今なお手付かずの豊かな自然が残り、秋田市のシンボルとして校歌にも多く詠われています。また、最近は一「新日本百名山」にも選ばれ、県外からも多くの登山者が訪れています。去る平成二十年九月、不慮の火災により参籠所（平成二年築）が焼失いたしましたことは誠に悔恨の極みでございますが、今までも幾度となく落雷等の被災にあいながらも、その度毎に先人達の懸命の努力により復興し守り続けてきた経緯がございます。

今般その永い歴史を守りつつ、山の尊さ、素晴しさを次の世代に伝えていくことを目的として、太平山山頂参籠所の再建、並びに、厳しい風雪のため損傷著しい奥宮・ご社殿の改築を柱とする太平山山頂整備事業を推進してまいることとなりました。

つきましては、何卒趣旨をご賢察頂き、県内外の皆様より温かいご支援お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

太平山三吉神社総本宮宮司 田村泰教  
同 責任役員・三吉奉賛会会長 進藤金一

## 二 太平山山頂整備事業計画

### 一、参籠所（山小屋）再建工事（約三十坪）

平成二十年九月火災により焼失いたしました参籠所は、開山中は祈願・登山者の宿泊休憩所として、また閉山中も避難小屋として活用されてきました。

登山者の命の綱となる山小屋を再建し、今後は若い世代の方々にも登山を積極的に経験して頂けるよう努めてまいりたいと存じます。

### 二、奥宮ご社殿改築工事（約十坪）

昭和四十二年七月建立のご社殿は、山頂の厳しい天候の中で四十数年を経て、屋根・天井・床等に修復不能な大きな傷みが目立ち維持が困難な状態となっております。

国内でも珍しい山の頂にある祈修可能なお社を改築し、当社の信仰の柱を守り伝えていきたく存じます。

### 三、山頂一帯整備事業

山頂の記念碑等を移動整理し、登山者・参拝者が眺望を楽しみながら休憩できる場所にしたいと存じます。



〔太平山県立自然公園〕

## 秋田市のシンボル霊峰太平山山頂整備にご協力を

〔山の尊さを次世代に伝えていくために、皆さまのお力添えをお願い申し上げます。〕

### 三期

《着工》 平成二十一年春

《竣工》 平成二十二年秋

期間中は工事に伴いご迷惑をおかけするごとも多々あるうかと存じますが、皆様のご理解の程お願い申し上げます。

### 四 総事業費

一億円

(工事費・空輸費・設備費・奉賛会事務費等)

### 五 ご奉賛のお願い

当社では損傷著しい奥宮ご社殿改築にそなえ準備を進めてまいりましたが、この度の不慮の火災により、参籠所(山小屋)の再建とあわせて太平山山頂整備事業を推進していくこととなりました。

つきましては、総事業費の四割につきまして、皆さまにご奉賛をお願いいたします。誠に申し訳ございませんが、広く皆さまよりのご浄財をお願い申し上げます。

### 六 募財目標額

四千万円





小松 由佳 (こまつ ゆか)  
登山家・秋田市出身  
平成18年8月日本人女性初のK2登頂をはたす。  
秋田北高時代、太平山登山で山の魅力に目覚める。

その山は大きく両手を広げ空に伸びている。  
春には緑に、夏には青く、秋には赤く、冬には白く色つきながら、季節の恵みと共に、全てが移ろいの中にあることを教えてくれる。

山は多くの命の温床としてあり、そこからもたらされる風土の美しさの中に私たちは生かされている。ヒマラヤの山に登るにつれ、多くの動植物を育むふるさとの山に、多様性という豊かさを知った。そして私たちも、その多様性の中のひとつなのだろう。

今日も山はりと空に伸びる。  
見渡す大地を緑に潤しながら。  
この山が秋田に生きる人々と共に、豊かに、美しくあり続けますように。  
見上げると秋田にはいつもこの山がある。  
その母のような温かさを思う。



太平山頂上鎮座

## 太平山三吉神社総本宮

《奥宮》太平山 山頂(標高1,171m) 夏季のみ  
《里宮》〒010-0041 秋田市広面字赤沼3の2  
電話.018-834-3443 FAX.018-835-6864

【HP】<http://www.miyoshi.or.jp/>

【mail】[taibeizan@miyoshi.or.jp](mailto:taibeizan@miyoshi.or.jp)

## 七

### ご奉賛方法について

【社頭でのご奉賛】随時承ります。

【郵便振込でのご奉賛】添付払込取扱表をご利用願います。

【銀行振込でのご奉賛】お手数ですが、添付の奉賛申込書を郵送またはFAXの上、左記

口座宛にお願い申し上げます。

- |            |      |         |      |         |      |
|------------|------|---------|------|---------|------|
| 秋田銀行広面支店   | 普通預金 | 八五二三七〇  | (名義) | 三吉奉賛会会長 | 進藤金一 |
| 北都銀行広面支店   | 普通預金 | 六一〇二三八五 | (名義) | 三吉奉賛会会長 | 進藤金一 |
| 秋田信用金庫広面支店 | 普通預金 | 〇九五五六二五 | (名義) | 三吉奉賛会会長 | 進藤金一 |
- 御神前にご奉賛の旨を奉告いたしますので、名前にはフリガナをお願い申し上げます。
- 個人情報情報は適切に管理いたします。

※すでに本事業にご奉賛を頂きました方に本状が届きました場合は、ご容赦の程お願い申し上げます。